

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

11301

文化的風土の醸成事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	2	芸術・文化の振興
取組方針	1	芸術・文化活動の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	文化振興費		
	大事業	文化振興事業		
中事業	文化的風土の醸成事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	文化振興課	宮脇 進 435-1194
事業実施の根拠法令			関連課	読書活動推進課、和歌山城整備企画課		

## 1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
事業目的	本市の文化の振興	本市が輩出した著名な文化人を広く知らしめ、文化の発信と文化的風土の醸成を図る事業を実施。			
事業内容	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
	・文化的風土の醸成イベントの実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	・文化的風土の醸成イベントの実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	東京にある有吉佐和子邸の復元のための建築工事、文化的風土の醸成に関するイベント実施、資料調査	有吉佐和子記念館の管理運営、文化的風土の醸成に関するイベント実施等	有吉佐和子記念館の管理運営、文化的風土の醸成に関するイベント実施等
	・復元に向けた建築設計業務、復元地の整備	・有吉佐和子邸の復元に向けた整備			
	・有吉佐和子氏の資料調査	・有吉佐和子氏の資料調査			

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	12,183	39,372	872	47,386	121,145	128,010	11,070	0	11,070	0	
伸び率(%)	1,352.1%	4,748.8%	△92.8%	20.4%	13,792.8%	170.1%	△90.9%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	15,142	7,491	8,361	4,061	2,017	2,095	5,198	0	2,095	0
	正規職員以外	662	867	44	0	46	0	0	0	0	0
	小計	15,804	8,358	8,405	4,061	2,063	2,095	5,198	0	2,095	0
国庫支出金	5,927	16,690	249	18,918	57,773	60,411	1,044	0	1,044	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	5,300	20,500	0	26,400	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	2,068	63,107	67,114	9,814	0	9,814	0	
一般財源(税等)	956	2,182	623	0	265	485	212	0	212	0	
所要人数(人)	正規職員	1.88	0.93	1.05	0.51	0.26	0.27	0.67	0.00	0.27	0.00
	正規職員以外	0.29	0.38	0.02	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	整備工事請負費107,173千円、庁用器具費 9,279千円、運搬委託料 8,384千円 等										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
イベント開催数		件	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%
参加者数		人	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	令和3年度に有吉佐和子記念館の整備を完了することができた。今後、令和4年の開館後は、資料の展示公開やイベントの開催などを行い、文化的風土を醸成する。
見直し・改善内容	効果的かつ効率的な顕彰手法を図る。